

本マニュアルについて

このマニュアルでは、主に Gaia ネットワーク版の新規インストール方法についてご説明します。

インストール中に必要になる Windows の操作方法、インストールについてのよくあるお問合せと回答、トラブル発生時の対処方法などにつきましては、製品 DVD の「Disc1 システム」内の「手順書」フォルダの中に「インストール FAQ」が別途用意されていますので、そちらをご参照ください。

動作環境について

Gaia の動作には、以下の環境が必要です。

	サーバー	クライアント
OS	Windows Server 2025 / 2022 / 2019 / 2016 Windows 11 の各日本語版	Windows 11 の各日本語版
Microsoft Office	Microsoft Office 2024 / 2021 / Microsoft 365 ※Excel 出力などで必要です。	
PDF 閲覧ソフト	Adobe Acrobat Reader もしくは Adobe Acrobat ※設計書 PDF 連動で必要です。	
CPU/メモリ	お使いの OS が推奨する環境以上 ※インテル x86 系プロセッサに対応しています。	
ディスプレイ 解像度	1280×800ドット以上	
ディスプレイ 表示色	High Color 以上	
ハードディスク	インストール時の空容量 4GB 以上 (契約県数ごとに 3.6GB 必要) ※インストール後は、データを保存するための空容量を十分確保してください。	インストール時の空容量 4GB 以上 ※インストール後は、データを保存するための空容量を十分確保してください。
DVD ドライブ	お使いの OS で動作可能な DVD ドライブ(※DVD から作業される場合)	
プリンタ	お使いの OS で動作可能なプリンタ	
ネットワーク環境	TCP/IP での通信が可能であることが必要です。 インターネット接続 ※ソフトウェアプロテクトの場合	

- ※ オペレーティングシステムのシステム要件が上記動作環境に書かれている以上のハードウェアの性能が必要な場合は、お客様が使用されているオペレーティングシステムのシステム要件を満たしている必要があります。
- ※ インストール後は、データを保存するための空き容量を十分確保してください。
- ※ 全国の地域データをインストールした場合、1年度につき約 33GB 必要です。
お客様の運用にあわせハードディスク容量をご準備ください。
- ※ BeingCabinet へは圧縮したデータが保存されます。圧縮するとファイルサイズは約 10 分の 1 になりますので、Gaia で 170GB を想定する場合は、BeingCabinet 保存用に+17GB 以上の空き容量が必要となります。
- ※ キャビネットプロテクトをご利用の場合は、BeingCabinet サーバーのインストールされているコンピュータに、プロテクトユニット接続用として、USB ポート×1が必要です。

※ 遠隔地同士の通信では通常操作において速度的な支障をきたす場合があります。

必要に応じてサーバーの分散をご検討ください。

※ 詳しい動作環境については、ビーイングのホームページをご参照ください。

■ 注意事項

Gaiaをインストールしたサーバーは、コンピュータ名の変更を行わないでください。

Gaia起動時に接続するデータベースの判別や、BeingCabinet工事書庫サーバーの接続先判別に障害が発生します。

※Gaiaにて使用するパソコン(サーバー、クライアント、BeingCabinet工事書庫サーバーのすべて)のコンピュータ名は、必ず「半角英数字」をご使用ください。

BeingCabinet について

- 『BeingCabinet』を使用して設計書や単価、歩掛データを共有することができます。Gaia ネットワーク版には、「BeingCabinet のシステム」が必要となります。BeingCabinet → Gaia サーバー → Gaia クライアントの順にインストールを行い、Gaia インストール前に BeingCabinet を利用可能な状態にしてください。BeingCabinet のインストールについては別途、「BeingCabinet インストールマニュアル」をご参照ください。
- インターネットプロテクトをご利用の場合は、インターネットプロテクトに対応したバージョンの BeingCabinet をインストールしてください。

インターネットプロテクトのインストールについて

- インターネットに接続していないと、インストールできません。
- コンピュータの日時を正しく設定してください。

プロテクトユニットについて

- キャビネットプロテクトでご購入の場合、「USB プロテクトユニット」が付属しています。BeingCabinet が動作しているコンピュータにプロテクトユニットを接続しておく必要があります。

Windows のログインユーザーについて

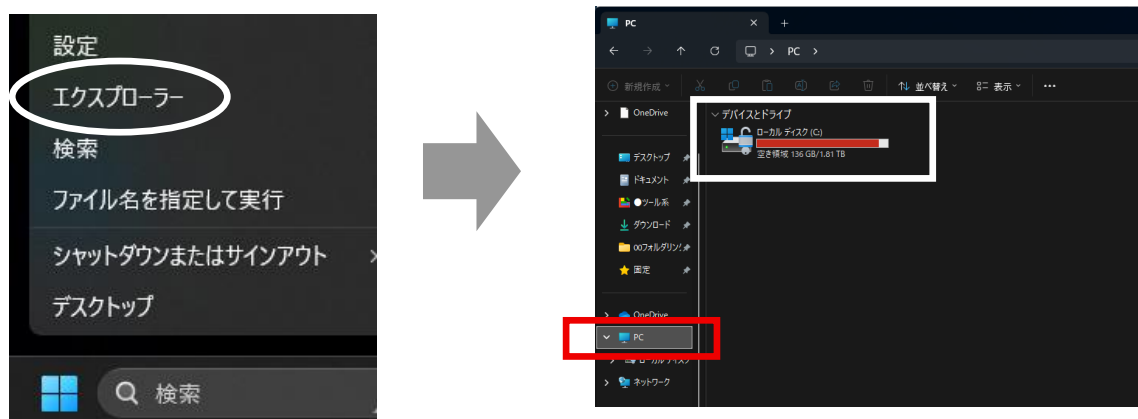
インストール作業を行うには、Windows に Administrator 権限を持ったユーザーでログインする必要があります。

ハードディスクの空き容量を確認する

インストールしたいドライブの空き容量を事前にご確認ください。

標準設定では、システム／データともシステムドライブにインストールされますが、それぞれ任意のドライブに変更することもできます。

空き容量は、画面左下の[Windows スタートメニュー]を右クリックから[エクスプローラ]を開き、[PC]をクリックして確認することができます。



【Windows11】の場合

インストールを始める前に

Gaiaのインストールでは、下記のプログラムがインストールされます。

「Disc1 システム」

- 1) プロテクトドライバ
- 2) SQL Anywhere
- 3) Gaiaシステム(サーバー・クライアント)
- 4) Gaiaデータ、各種オプション

「Disc2 地域データ」

- 5) 追加購入データ

(必須) 1)～4)はGaiaの「Disc1 システム」のDVDからインストールします。



DVDがお手元に無い場合、またDVDのバージョンが「Ver 10.101 (Build 3.41)」以前の場合、弊社WEBページよりインストール用ファイルをダウンロードの上、インストールをお願いします。

※バージョン「Ver 10.101 (Build 3.41)」以前のDVDでインストールされた場合、データのダウンロードができません。

※インストール用ファイルの入手方法については

P.4 [「インストールファイルの入手について」](#)をご覧ください。

(任意) 5)の追加購入いただいた各種オプションや単価データ等は、システムのインストール終了後に任意で追加インストールすることができます。

※インターネットプロテクトの場合も、プロテクトドライバをインストールします。

インストール用ファイルの入手について

[ビーイングのホームページ](#)（サポート→ログイン(Gaia10・Gaia11/BeingBudget)）より



「[お客様ご契約情報](#)」を表示します。



企業IDとユーザーID、パスワード(パスワードの初期値はユーザーIDと同じ)を入力の上、ログインします。



「インストール用データ」にある「● Gaia11/Gaia10」をクリックします。



各インストール用データが表示されますので、ファイル欄の赤枠(青文字部分)をクリックし、ファイルをダウンロードしてください。

※インストールの手順書も同ページ(青枠部分)にございますので、ご覧ください。

※契約されていない製品をインストールするとGaia11/Gaia10が起動できなくなります。

誤ってインストールされた場合は正しい製品を再度インストールしてください。

インストールを始める

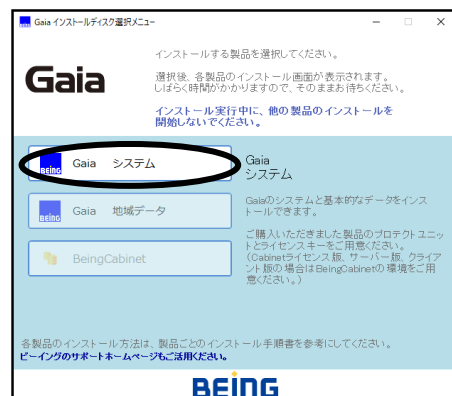


「Gaia インストールディスク選択メニュー」画面が表示されますので、「Gaia システム」を選択します。

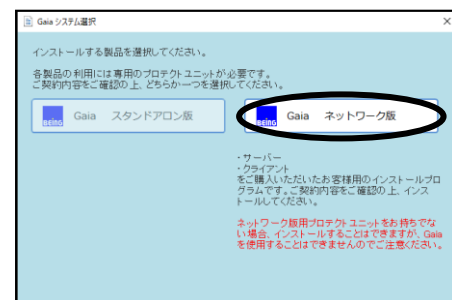
起動しているアプリケーションをすべて終了します。

DVD-ROM ドライブにGaiaの「Disc1 システム」のDVDをセットします。

※クライアントをインストールする場合は、サーバー用のコンピュータにあらかじめGaiaサーバーがインストールされている必要があります。



「Gaia システム選択」画面が表示されますので、「Gaia ネットワーク版」を選択します。



「積算システム インストール」画面が表示されます。
[サーバー]または[クライアント]をクリックすると、インストールを開始します。
以降、画面表示に従い先にお進みください。



インストール手順は「Disc1 システム」のDVDに入っています。
「DVDドライブ:¥ネットワーク版¥手順書¥Gaia_ネットワーク版インストール手順.pdf」をダブルクリックしてください。

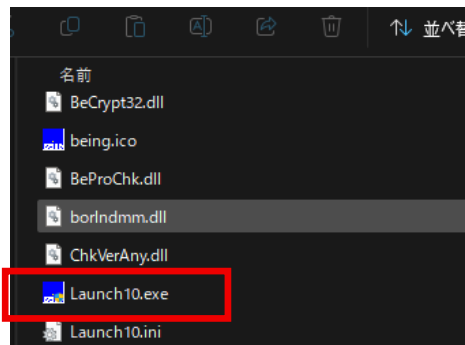
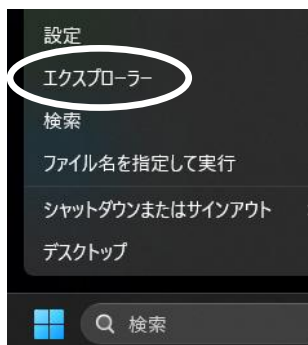


インストールするファイルのDVDバージョンが「Ver 10.101 (Build 3.41)」以前の場合、ダウンロード機能を使用するときにインターネットへのアクセスが失敗し、ダウンロードができません。弊社ホームページよりログインし、「インストール用データ」の「Gaia11/Gaia10」ページからバージョン「Ver10.102 (Build 1.43)」以降のインストール用ファイルを取得してGaiaのインストールを行ってください。（詳細は「[インストール用ファイルの入手について\(P.4\)](#)」をご確認ください）

＜インストール画面が自動で表示されない場合＞

Windowsのスタートボタンを右クリックから[エクスプローラ]をクリックします。

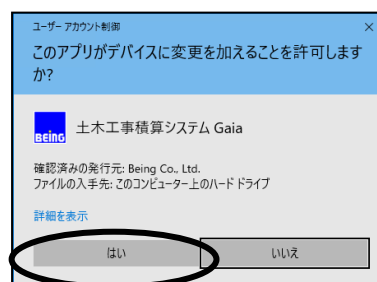
表示された画面でDVDドライブを選択し、フォルダ「ネットワーク版」内の「Launch10」をクリックして起動します。



【Windows11】の場合

インストールを開始すると、「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されます。

[はい]をクリックし、インストールを続けてください。



プロテクトドライバのインストール

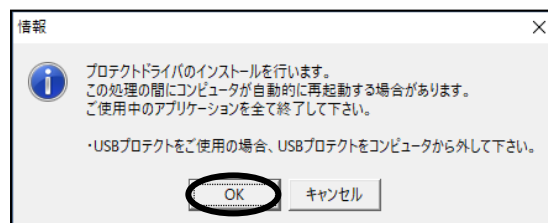
※弊社他商品をご利用の場合など、他システムでプロテクトを使用している場合、既にインストール済みの場合があります。その場合、プロテクトドライバのインストール画面は表示されません。

インストールを開始すると右図のようなメッセージが表示されます。

『USBプロテクト』を接続済みの場合、いったん取り外してから[OK]をクリックします。

※BeingCabinetをインストールしたコンピュータに、プロテクトを挿している場合、プロテクトドライバのインストール後、Gaiaサーバー、Gaiaクライアントにプロテクトの接続を行う必要はありません。

プロテクトドライバのインストール時に、コンピュータが自動的に再起動することがあります。



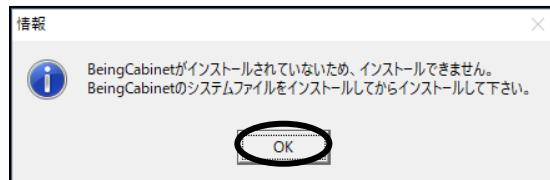
SQL Anywhereのインストール

※弊社他商品をご利用の場合など、既にインストール済みの場合があります。
その場合、SQL Anywhereのインストール画面は表示されません。

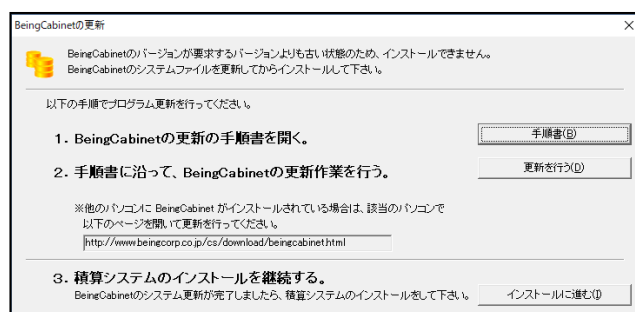
以降、画面表示に従いSQL Anywhereのインストールを行います。

注意点

◆BeingCabinetがGaiaサーバーにインストールされていない場合は、先に進むことはできません。BeingCabinetをインストールしてから、再度Gaiaネットワーク版をインストールしてください。



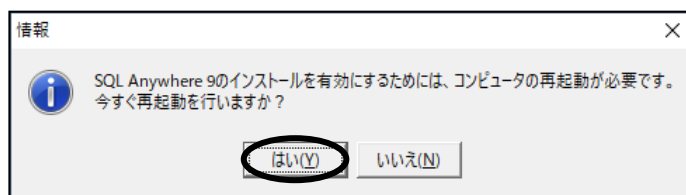
◆BeingCabinetのバージョンが古い場合BeingCabinetの更新画面が表示されます。
手順に沿ってBeingCabinetのシステムファイルを更新後、Gaiaネットワーク版のインストールを継続してください。



コンピュータの再起動

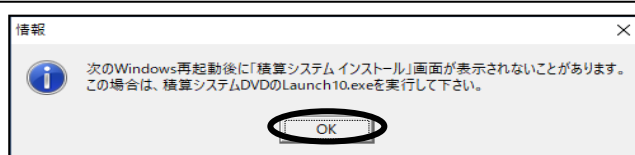
SQL Anywhereのインストール終了後、コンピュータが自動的に再起動、または、右図の画面が表示されます。

[はい]をクリックし、再起動を行います。



再起動が必要ない場合は、Gaiaのインストール画面が表示されます。
そのまま次のインストールへお進みください。

Windows 再起動後に「積算システムインストール」画面が表示されない場合は、「Disc1 システム」のDVDのLaunch10.exeを実行してください。



※「Gaia インストールディスク選択メニュー」画面が表示されない場合、本マニュアル「[インストール画面が自動で表示されない場合\(P.6\)](#)」をご参照ください。

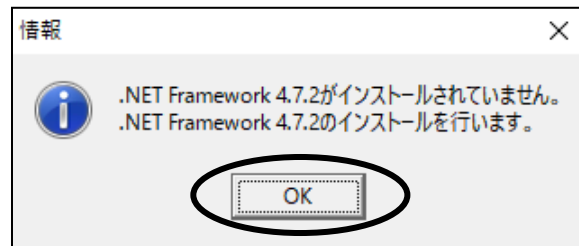
.NET Frameworkのインストール

※弊社他商品をご利用の場合など、既にインストール済みの場合があります。

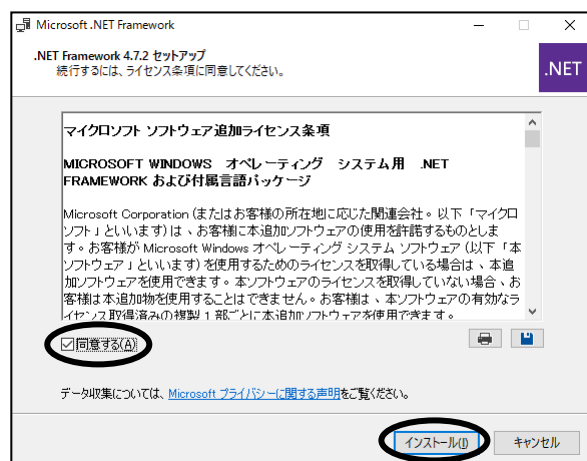
その場合、.NET Frameworkのインストール画面は表示されません。

※Gaia10/Gaia11のインストールでは、.NET Frameworkのインストール画面は表示されません。

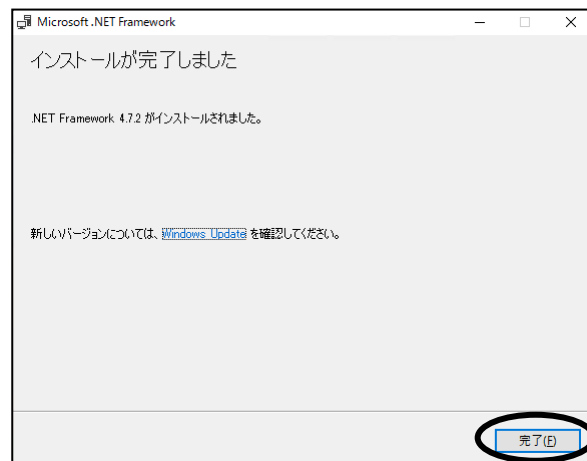
画面表示に従い.NET Frameworkのインストールを行うため
[OK]をクリックします。



「同意する」を選択し、[インストール]をクリックします。



[完了]をクリックします。

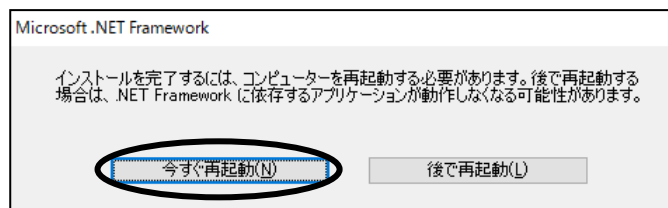


コンピュータの再起動

.NET Frameworkのインストール終了後、コンピュータが自動的に再起動、または、右図の画面が表示されます。

[今すぐ再起動(N)]をクリックし、再起動を行います。

再起動が必要ない場合は、Gaiaのインストール画面が表示されます。
そのまま次のインストールへお進みください。



Windows 再起動後に「積算システムインストール」画面が表示されない場合は、「Disc1 システム」のDVDのLaunch10.exeを実行してください。



※「Gaia インストールディスク選択メニュー」画面が表示されない場合、本マニュアル「[インストール画面が自動で表示されない場合 \(P.6\)](#)」をご参照ください。

Gaia システムのインストール

続いて、積算システムのインストールを行います。

コンピュータの再起動後、「積算システム インストール」の画面が表示されます。

サーバーの場合は、[サーバー]を
クライアントの場合は、[クライアント]をクリックすると、
セットアップ画面が表示されますので、[次へ]をクリックして
インストールを開始します。

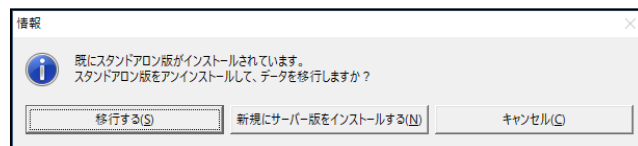


※再起動後、インストール画面が表示されない場合は、本マニュアル「[インストール画面が自動で表示されない場合 \(P.6\)](#)」をご参照ください。

注意点

- ◆インストール中に、使用許諾約定への同意を求める画面が表示されます。
使用許諾約定書をよくお読みください。
- ◆使用許諾約定をお読みいただいた後、「同意する」を選択し、[次へ]ボタンのクリックでインストールを続行します。（※使用許諾約定に同意しない場合は、これ以上進めることができません。）
- ◆インストール先のドライブ、フォルダを変更できます。
 - ・システムとデータのインストール先を別々に指定できます。
 - ・Gaiaで使用する容量とは別に、Windowsのインストールドライブに50MBの空き容量が必要です。
 - ・フォルダを変更する場合は、必ずGaia専用のフォルダを作成してください。
 - ・システムとデータのインストール先フォルダは別にしてください。同じフォルダ、親子関係のフォルダを指定しないでください。
- ◆キャビネットプロテクトの場合
キャビネットプロテクトの場合、Gaiaサーバーをインストールするには、BeingCabinetのインストールとBeingCabinetをインストールしたパソコンにネットワーク版のキャビネットプロテクトの装着が必要です。
キャビネットプロテクトは1個のみ装着してください。

◆Gaiaスタンドアロン版がインストールされている場合、スタンドアロン版データをGaiaサーバーまたはクライアントに移行するかの確認画面が表示されます。
移行時にスタンドアロン版をアンインストールしますので、ご注意ください。



[移行する]をクリックすると、
(サーバーをインストールしている場合)工事、単価、歩掛などのデータをGaiaサーバーに移行します。
(クライアントをインストールしている場合)工事データ、印刷フォーム、Excel帳票のみをGaiaクライアントに移行します。

※データの移行には制限事項があります。

移行先									
	マスタ	単価	歩掛	経費	工事	ユーザー管理	単語リスト	工種履歴 (設計書入出 オプション)	印刷フォーム
Gaia10 サーバー	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Gaia10 クライアント	×	×	×	×	○	×	×	×	○

○:移行できます。 ×:移行できません。

[新規にサーバー版をインストールする](クライアントの場合は、[新規にクライアント版をインストールする])をクリックすると、新規にデータをインストールします。
[キャンセル]をクリックすると、インストールを中止します。

プロテクト形態の選択(サーバーの場合)

積算システムのファイルコピーが終了すると、「プロテクト形態の選択」画面が表示されます。

ご利用になるプロテクト形態を選択します。

- ・インターネットプロテクト
- ・キャビネットプロテクト

[次へ]をクリックします。



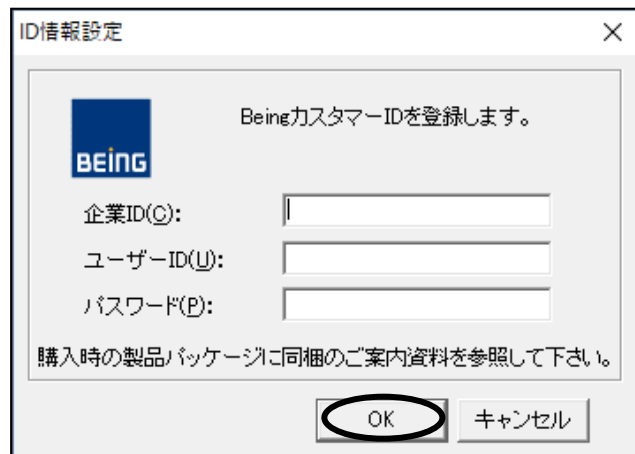
ID情報設定(サーバーの場合)

(インターネットプロテクト以外の場合は、表示されません)

「ID情報設定」画面が表示されます。

製品パッケージに同梱されているご案内資料をご確認頂き、「企業ID」「ユーザーID」「パスワード」を入力します。

[OK]をクリックします。



The dialog box titled "ID情報設定" (ID Information Setting) contains the BEING logo and the instruction "BeingカスタマーIDを登録します。" (Register Being Customer ID). It has three input fields: "企業ID(C):" (Company ID), "ユーザーID(U):" (User ID), and "パスワード(P):" (Password). Below the fields is a note: "購入時の製品パッケージに同梱のご案内資料を参照して下さい。" (Please refer to the guide material included in the product package at the time of purchase). At the bottom are "OK" and "キャンセル" (Cancel) buttons, with "OK" circled in red.

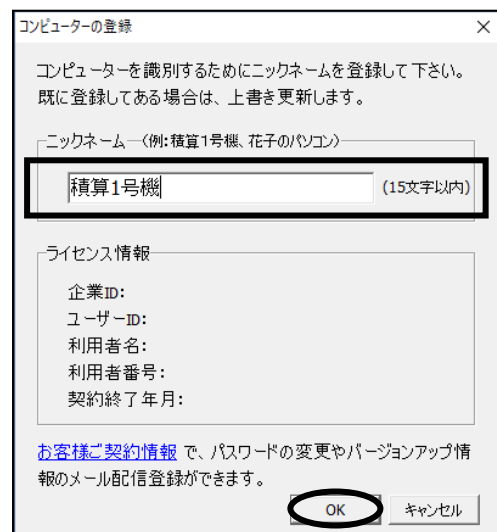
コンピュータの登録(サーバーの場合)

(インターネットプロテクト以外の場合は、表示されません)

「コンピュータの登録」画面が表示されます。

ニックネームを入力します。

[OK]をクリックします。



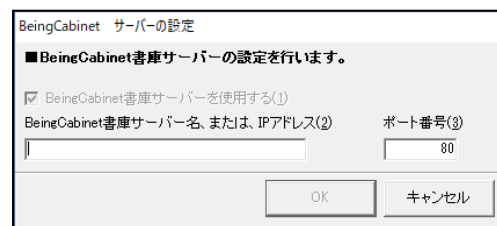
The dialog box titled "コンピュータの登録" (Computer Registration) contains the instruction "コンピュータを識別するためにニックネームを登録して下さい。既に登録してある場合は、上書き更新します。" (Please register a nickname to identify the computer. If it is already registered, overwrite and update). There is a text input field for the "ニックネーム" (Nickname) with the example "(例: 積算1号機、花子のパソコン)" and a red box around the input field containing "積算1号機" and a "(15文字以内)" (Within 15 characters) limit. Below is a "ライセンス情報" (License Information) section with fields for "企業ID:", "ユーザーID:", "利用者名:", "利用者番号:", and "契約終了年月:". At the bottom is a link "お客様ご契約情報" (Customer Contract Information) and a note about password changes and version updates. "OK" and "キャンセル" (Cancel) buttons are at the bottom, with "OK" circled in red.

BeingCabinetサーバー、Gaiaサーバーの設定

サーバーの場合「BeingCabinetサーバーの設定」画面が、クライアントの場合「BeingCabinet、Gaiaサーバーの設定」画面が表示されます。

<サーバーの場合>

「BeingCabinet書庫サーバー名、または、IPアドレス」、「ポート番号」を入力します。



The dialog box titled "BeingCabinet サーバーの設定" (BeingCabinet Server Setting) contains the instruction "■ BeingCabinet書庫サーバーの設定を行います。" (Set the BeingCabinet library server). It has a checkbox "BeingCabinet書庫サーバーを使用する(1)" (Use BeingCabinet library server) which is checked. Below are two input fields: "BeingCabinet書庫サーバー名、または、IPアドレス(2)" (BeingCabinet library server name, or IP address) and "ポート番号(3)" (Port number). The port number field has "80" entered. At the bottom are "OK" and "キャンセル" (Cancel) buttons.

<クライアントの場合>

「BeingCabinet書庫サーバー名、または、IPアドレス」、「ポート番号」を入力します。

- ◆GaiaサーバーとBeingCabinet書庫サーバーが同じパソコンの場合
「BeingCabinet書庫サーバーと同じ」にチェックを付けます。

- ◆GaiaサーバーとBeingCabinet書庫サーバーが違うパソコンの場合
サーバーインストール時に控えていただいた(P.14)
「Gaia サーバー名、または IP アドレス」「ポート番号」を入力します。

注意点

- ◆Gaiaネットワーク版の場合、BeingCabinetへの接続が必須です。
チェックを外すことはできません。

- ◆「エラー12 Calling Sproinitialize」と表示される場合には、
ビーイングホームページ「サポート情報」-「よくいただくご質問」-「Gaiaに関するFAQ」内
「トラブルシューティング」より下記URL「[9. インストール時、起動時に“Error12”または“プロテクトドライバの組み込みに失敗しました”が出る](#)」をご参照の上、古いバージョンのプロテクトドライバを削除してから、
プロテクトドライバのインストールを行ってください。その後、Gaiaのインストールを行ってください。

- ◆BeingCabinetが、Gaia対応のCabinetでない場合、
右図のメッセージが表示されます。
Gaiaのインストールを中断し、BeingCabinetの
更新を行ってください。

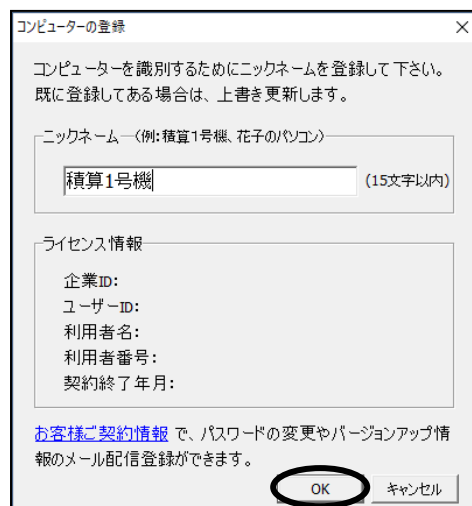
コンピュータの登録(クライアントの場合)

(インターネットプロテクト以外の場合は、表示されません)

「コンピュータの登録」画面が表示されます。

ニックネームを入力します。

[OK]をクリックします。



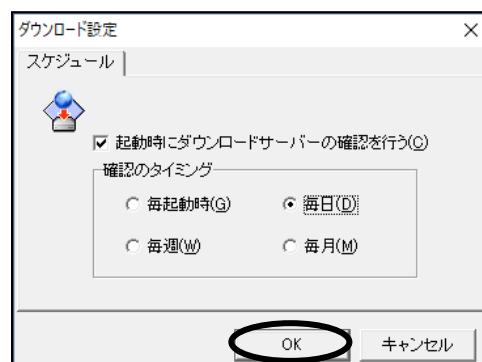
初期設定

続いて、サーバーの場合、標準データの更新が自動的に開始されます。

データインストール終了後、インターネットプロテクト以外の場合、インターネット機能を使用する／しないを設定する画面が表示されます。

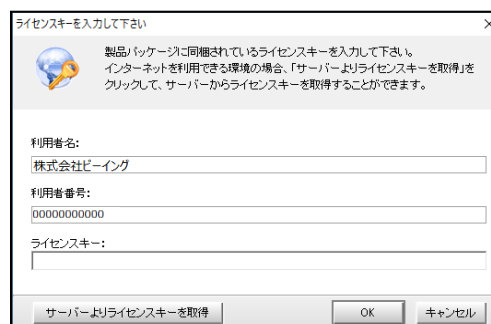
Gaiaでは、インターネット経由で最新のプログラム、データをダウンロードすることができます。
また、サポートセンターに問合せを行う際、積算システムの情報をメールで送信することができます。
ぜひ、インターネット機能をご利用ください。

Gaiaインターネット機能を使用する場合、右図の「ダウンロード設定」画面が表示され、ダウンロードの確認を行うスケジュールを設定できます。
スケジュールは、インストール後に設定することもできます。

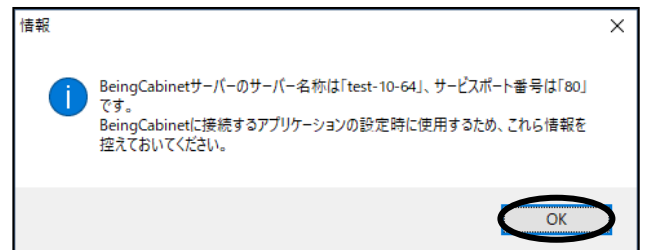


ローカルプロテクト・キャビネットプロテクトの場合、
ライセンスキー入力画面が表示されます。
同梱されているライセンスキーを入力して、
[OK]をクリックします。

Gaia インターネット機能を使用する場合、
[サーバーよりライセンスキーを取得]をクリックして、
Being カスタマーID を使って、サーバーからライセンスキーを
取得することができます。



Gaiaサーバーのインストールを行った場合、
右図の画面が表示されます。
以下にサーバー名(コンピュータ名)と、ポート番号を
控えて頂き、[OK]をクリックします。
クライアントのインストール時に必要です



サーバー名(コンピュータ名)

ポート番号

インストール終了

以上でGaiaのインストールは終了です。

◆「Gaia ご利用時のご注意」について
インストールの最期に、Gaia に関する説明、注意事項が表示されます。システムをご利用いただく上で重要な事項が書かれていますので、必ずお読みください。

◆インストール終了後に、BeingCabinet 設定、インターネット機能設定を変更することができます。
BeingCabinet のコンピュータを変更した場合などにご利用ください。

Windows のスタートボタンから、[すべてのプログラム]→[Gaia]→[ツール]→[Gaia 初期設定]にて、行ってください。

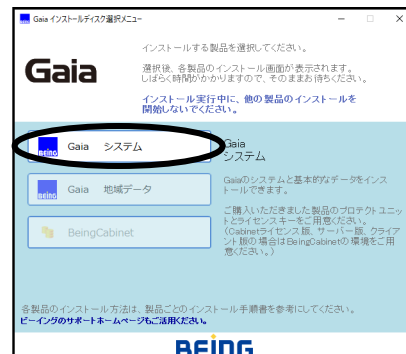
※インターネットプロテクトの場合は、インターネットに接続していないと初期設定を完了できません。

Gaiaがすでにインストールされている場合

Gaiaはダウンロードにて最新のプログラムおよびデータに更新できますが、DVDからもシステム更新を行うことができます。

■ システム更新

DVDドライブにGaiaの「Disc1 システム」のDVDを入れます。DVDが読み込まれると、「Gaia インストールディスク選択メニュー」画面が表示されますので、「Gaia システム」を選択します。



「Gaia システム選択」画面が表示されますので、「Gaia ネットワーク版」を選択します。



「積算システム インストール」画面が表示されますので、「サーバー」か「クライアント」を選択してください。

新規インストールと同様の手順にて、システム更新を行います。

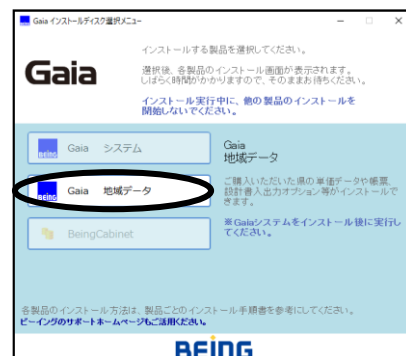


■ データ更新

DVDドライブにGaiaの「Disc2 地域データ」のDVDを入れます。DVDが読み込まれたら、Windowsのスタートボタンを右クリックから[エクスプローラ]をクリックします。DVDドライブを選択し、「Disc2 地域データ」のDVD内の「setup.hta」ファイルをダブルクリックすると、「Gaia インストールディスク選択メニュー」画面が起動します。

※「Disc2 地域データ」のDVDでは、「Gaia インストールディスク選択メニュー」画面は自動起動しません。

[Gaia 地域データ]を選択します。

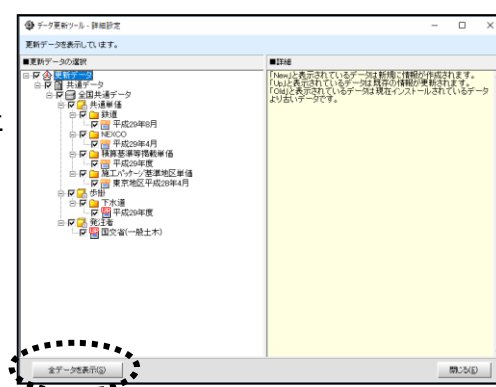


◆Gaiaクライアントでは、システム、Excel帳票、
設計書入出力オプションの様式のみ更新できます。
※Gaiaサーバーは、全てのデータを更新できます。

データ更新を行う際、必要に応じて詳細設定を行うことができます。



- ・画面左側のツリーでデータの年度を選択すると、画面右側の「詳細」欄に選択したデータの詳細が表示されます。
- ・[全データを表示]をクリックすると、既存のデータを含め、全データが表示されます。
- ・(全データを表示後)[未更新データのみ表示]をクリックすると更新対象データのみが表示されます。
- ・画面左側のツリーにて、更新が必要なデータを選択し、「閉じる」をクリックします。



更新処理が完了したら、[終了]をクリックします。

参考

よくあるエラー

何らかの原因で予期せぬエラーが起きた場合、エラーメッセージが表示されることがあります。
詳しくは、[「トラブルシューティング」](#)をご参照ください。

旧システムからのデータ移行

Gaia10/11では土木工事積算システムGaia9・GaiaRXで使用していた工事や単価データなどを使用できるよう各種データの移行を行うことが出来ます。

データの移行については、[「Gaia9/GaiaRXのデータをGaia10に移行したい」](#)をご参照ください。

商標について

- ・Gaia、Gaia11、Gaia10、Gaia9、GaiaRX、BeingCabinetは、株式会社ビーイングの登録商標または商標です。
- ・Windows、Windows10、Windows11は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Sybase、SQL Anywhere、Adaptive Server、iAnywhereは、米国法人Sybase, Inc.の登録商標です。